

令和5年3月14日

国土交通省関東地方整備局

利根川水系砂防事務所

工事発注手続きについて

～「R5千ヶ滝西沢工事用道路工事」の発注手続きを行います～

利根川水系砂防事務所発注の「R5千ヶ滝西沢工事用道路工事」において、不調・不落対策を試行・採用します。

工事発注において、入札参加者がいないことなどを理由として、入札の取りやめや不調が予測される工事について、不調・不落対策を試行しています。

今回発注する「R5千ヶ滝西沢工事用道路工事」については、以下のとおり不調・不落対策を試行・採用します。

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）地域防災実績評価型
2. 競争資格要件の緩和
3. 余裕期間制度（フレックス方式）
4. 難工事指定

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、長野県庁会見場、長野市政記者クラブ、長野市政記者会、佐久記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 利根川水系砂防事務所

電話 0279-22-4177（代表） FAX：0279-24-4184

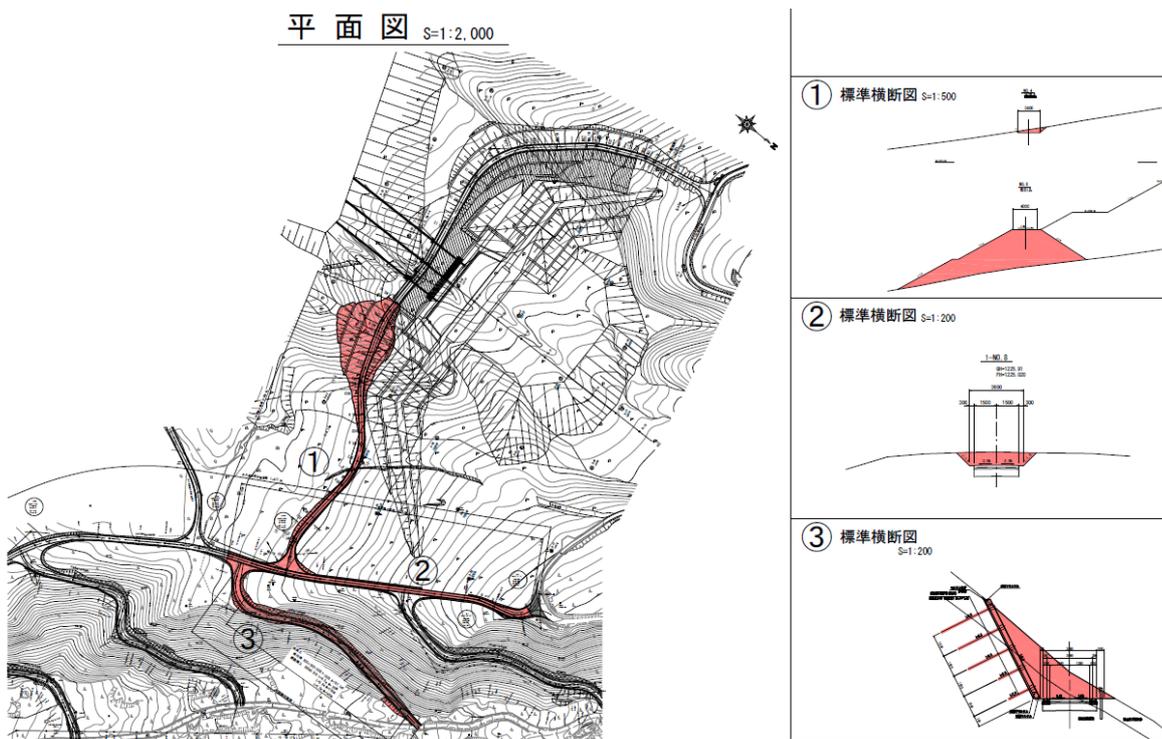
副所長 小島 宏一（こじま ひろかず）（内線：204）

工務課長 野村 利幸（のむら としゆき）（内線：311）

《工事概要》

- (1) 工事名 : R 5 千ヶ滝西沢工用道路工事
- (2) 工事場所 : 長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉地先
- (3) 工期 : 契約締結の翌日から令和 6 年 3 月 1 4 日まで
- (4) 入札方式 : 公募型指名競争入札方式 (総合評価落札方式) 地域防災実績評価型
- (5) 工事種別 : 一般土木工事 C 等級
- (6) 工事内容 : 土工 1 式

掘削工		約 3, 4 0 0 m ³
路体盛土		約 6, 4 0 0 m ³
法面整形		約 3, 2 0 0 m ²
法面工		1 式
法枠工	吹付枠	約 8 0 0 m ²
鉄筋挿入工	L=4.0m	2 9 本
	L=3.5m	1 7 8 本
	L=2.0m	1 4 9 本
仮設工		1 式



概略工事工程表

工事名 : R 5 千ヶ滝西沢工用道路工事

工程	単位	数量	令和5年度												備考 (パーティ(pt)数等)		
			5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
余裕期間	式	1															
準備	式	1															・40日間
道路土工	式	1															・掘削工(1pt)
法面工	式	1															・モルタル吹付工(1pt) ・法枠工(1pt) ・鉄筋挿入工(1pt) ・足場工(1pt)
片付け	式	1															・20日間
制約条件	年末年始、お盆	-															・8月中旬 ・12月下旬~1月上旬
		-															
		-															

《余裕期間制度 (フレックス) の活用について》
 本工事は、受注者の円滑な工事施行体制の確保を図るため、事前に建築資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者があらかじめ設定した全体工期 (余裕期間と工期を合わせた期間) の内で、受注者は工事の始期と終期を任意に設定することができます。
 なお、工事の始期までの余裕期間は、監理技術者等の配置が不要となります。

《不調・不落対策》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）地域防災実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

2. 競争参加資格の緩和

1) 地域要件の拡大

工事場所等の地理的条件を勘案し、競争参加資格の地域要件を拡大し、「長野県内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業を「関東地方整備局管内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業を対象とします。

2) 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「コンクリート舗装工事」に限定せず、「道路改良工事」として緩和をします。

3. 余裕期間制度（フレックス方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保の準備を行うことができる余裕期間制度を採用します。契約時に令和6年3月14日までの間で受注者は工事の始期・終期を任意に設定することができます。監理技術者等の配置が不要となります。また、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）についても、監理技術者等の配置が不要となります。

4. 難工事指定について

本工事は、山間部における急峻で狭隘な箇所での施工となるため、厳しい安全管理が必要であるため、「難工事」の指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評価を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。また、加点対象となる期間は、審査基準日の月以前の1年間に元請けとして、完成・引き渡し完了した施工実績が加点対象となります。

また、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間を評価対象となります。

《スケジュール》

○入札公示、入札説明書 交付	：令和5年 3月14日（火）
○競争参加資格確認申請書、資料 提出期限	：令和5年 3月24日（金）
○入札書・工事費内訳書 提出期限	：令和5年 5月 8日（月）
○開札日	：令和5年 5月11日（木）

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **指名競争・総合評価落札方式**
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

公示

(工事内容・入札時期・落札方式等)

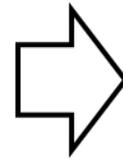


工事参加希望の意思確認・技術資料の提出
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)



参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定



発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き



指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点+加算点(11点)+施工体制
評価点(30点))÷入札価格=評価値
※加算点は災害活動実績+賃上げの実施
に関する評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に
係るインセンティブの向上